

三方よしのインフラメンテナンス in 福島

「住民よし」「企業よし」「行政よし」の視点から新たなメンテナンス展開

2017年3月7日(火) 13:30~17:30

ウェディング エルティ (福島市)

主催：公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会
インフラメンテナンス国民会議

後援：国土交通省東北地方整備局、福島県、
日刊建設工業新聞社、日刊建設産業新聞社、日刊建設通信新聞社、
福島建設工業新聞社、福島民報社、福島民友新聞社(五十音順)

協力：一般社団法人福島県建設業協会、一般社団法人地域建設業新未来研究会、
三方よしの公共事業推進研究会、NPO 法人社会基盤ライフサイクルマネジメント研究会

インフラの維持管理において、包括的民間委託等の民間のノウハウを活かす手法の導入が各地で進められています。

その成功のためには施設管理者と担い手双方のメリットとなるような環境づくりが重要であり、様々な取組が模索されています。その中で、担い手側も企業連携やマネジメント体制の確立等の条件整備を進めていくことが重要となります。

本シンポジウムでは、これまでの包括的民間委託等の新たな民間ノウハウを活かす手法の事例紹介等を通じて、特に地域の担い手側に求められる役割や技術の方向性を模索します。

本シンポジウムはJFMA「インフラマネジメント研究部会」の企画セミナーとして実施するものです。

●協会挨拶 13:30~13:35

成田一郎 JFMA 専務理事

※当日、講演内容・演者が変更となる場合があります。ご了承ください。

●話題提供 13:35~13:50

インフラメンテナンス国民会議が目指すもの~インフラメンテナンス革命~

藤井政人 国土交通省総合政策局公共事業企画調整課事業総括調整官

●事例発表 13:50~15:30 (途中休憩含む)

【行政側の期待】

①過疎地における地域建設業協同組合の包括維持管理「宮下方式の展開」

木村豪 福島県土木部道路管理課主査

②一部移管後の国道4号および県道の包括的維持管理の試行と経過

小野田慎 福島県県中建設事務所企画管理部管理課主任主査

【住民・企業側の模索】

③民間企業による新たな発想の有料道路の管理・運営

渡邊大介 株式会社ガイアート道路維持戦略室

④未来のメンテナンスのための新設工事~漏水を未然に抑制するトンネル設計改善

森崎英五郎 寿建設株式会社

⑤住民と協働による道づくり&橋守プロジェクト

岩城一郎 日本大学工学部土木工学科教授

●パネルディスカッション 15:30~17:30

テーマ：「住民よし」「企業よし」「行政よし」の視点から新たなメンテナンスの展開

三方よし、地域の担い手(官民連携)の役割と活躍

コーディネータ：鈴木泉 社会基盤ライフサイクルマネジメント研究会(Slimjapan)

パネラー：藤井政人、加藤木玲(行政) 岩城一郎(大学) 森崎英五郎、幸野茂(企業)

菊池日出子(市民代表/トライアスリート) ※敬称略 パネラープロフィールは裏面

JFMA 福島インフラマネジメントシンポジウム

三方よしのインフラメンテナンス in 福島

「住民よし」「企業よし」「行政よし」の視点から新たなメンテナンス展開

◆シンポジウム詳細◆

パネラープロフィール：藤井 政人 国土交通省総合政策局公共事業企画調整課事業総括調整官
 加藤木 玲 福島県土木部道路管理課主任主査(維持補修担当)
 岩城 一郎 日本大学工学部土木工学科コンクリート工学研究室教授
 森崎 英五郎 寿建設株式会社代表取締役社長
 幸野 茂 株式会社ガイアート道路維持戦略室長
 菊池 日出子 NPO 法人わ トライアスロンアカデミー福島
 JTU トライアスロンエリート強化指定選手

日 時 2017年3月7日(火)13:30~17:30
 (受け付け開始 13:00)
 ※終了後、懇親会も予定しています

会 場 ウェディング エルティ
 2階ハートン
<http://www.wlt.co.jp/>
 〒960-8055 福島県福島市野田町 1-10-41
 電話番号 024-535-6188

交 通 (電車)JR 東日本福島駅西口 徒歩約 10分
 (バス)福島交通バス西部交番前 2分
 (お車)東北自動車道福島西 IC から国道 115号、
 県道 70号経由 約 5km 10分

定 員 200名 (先着順)

参加費 1,000円 (当日、会場受付にてお支払いください。)

お申込 下記 JFMA ホームページからお申し込みください。
 方 法 F A X、メールからも、下記「受講申込書」でお申し込みいただけます。
 JFMA ホームページ <http://jfma.or.jp/seminar/page7.html>
 FAX 03-6912-1178
 メール entry4@jfma.or.jp



受講申込書

下記のとおり申し込みします。

企業/団体名	ふりがな	お名前	ふりがな
ご住所	〒		
メール		電話番号	
ご要望等			